

1 調査の概要

(1) 調査の目的

労働組合基礎調査は、厚生労働省が実施する全国規模の調査の一環として、昭和 22 年に始められたものである。

県内の全労働組合を対象として、労働組合数、労働組合員数及び加盟組織系統等の状況を調査し、労働組合並びに労働組合員の産業別、地域別及び加盟上部組合別の分布など、労働組合組織の実態を明らかにすることを目的としている。

(2) 調査対象

県内の全労働組合

(3) 調査期日及び実施期間

調査期日 : 平成 28 年 6 月 30 日現在

実施期間 : 平成 28 年 7 月 1 日～20 日

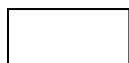
(4) 調査の方法

自計郵送調査

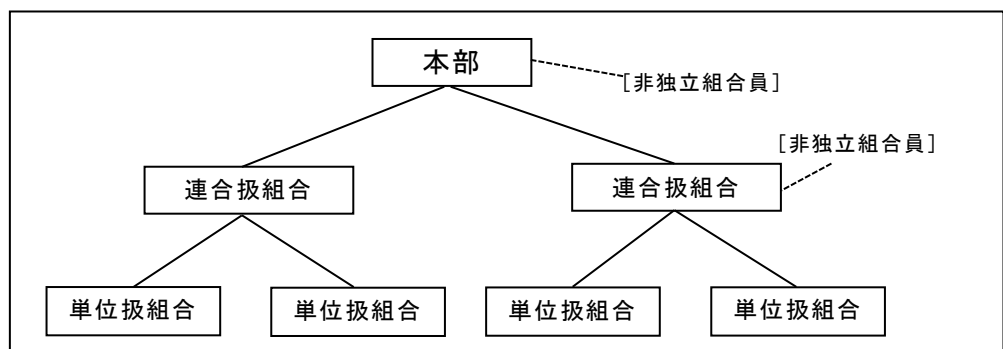
※ 用語説明

- **単位組織組合** : 1 企業、1 事業所の労働者だけで組織されている組合等で、内部に独自の活動を行うことのできる下部組織（支部等）がない組合
- **単一組織組合** : 内部に独自の活動を行うことのできる下部組織（支部等）を有する組合。「本部」、「連合扱組合」、「単位扱組合」の 3 つに分類される。
- **非独立組織** : 労働者の団体として独自の活動体制等が備わっていない本県における労働組合基礎調査の対象外となる組織

単位組織組合
(下部組織がない)



単一組織組合
(下部組織がある)



- **非独立組合員** : 単一組織組合の中で単位扱組合に属さず、本部又は連合扱組合に直属している組合員
※専従役員、他社への出向者、海外に勤務している者で単位扱組合に属さない組合員等